

岩根橋地区に案内板設置を



松田 初 議員

【質問】 宮沢賢治の有名な童話である「銀河鉄道の夜」のモチーフは、軽便鉄道当時の達曽部川橋梁だと言われている。この橋のある岩根橋地区の観光整備をすべきと考えるが。

【市長】 この橋梁の所有者であるJR東日本と協議して、国の登録文化財指定を

目指す考えだ。今後は隣接する花巻市と連携を図って、国指定への推移状況を見ながら、カメラスポットとして案内板を設置したい。

【質問】 来年4月実施となる品目横断的経営安定対策への取り組み、そして集落営農推進の構想はどうなっているか。

【市長】 この対策の対象者要件である4ha以上の認定農業者は、5月現在368経営体のうち106経営体だが、安定対策事業加入へ重点的に支援していく。集落営農組織については、現在、市内204の全集落を含む138集落水田農業ビジョンが出来ており、今後は再度全集落で座談会を開催する。「集落営農へと誘導する地域」、ほ場整備実施地区の「隣接集落を合体しての営農に誘導する地域」、これ以外は「認定農業者中心地域」として進めたい。市とJA合同の担い手支援センターも設置された。

【質問】 JA遠野の決算状況が厳しいようだが、市はどう見ているのか。

【市長】 JA遠野ではこの重大性から、総力を挙げて解決する第5次3カ年計画を示し、健全経営に取り組むとされている。自らの改革を確実に進める自助努力が必要だと認識している。県内の農協改革も動き出し、現在17農協であるのを3年間で6農協にする基盤強化方策も進められている模様だ。



観光スポットに期待される岩根橋地区

ペレット燃料の安定供給策は



織笠 孝之 議員

【質問】 市政課題に対応した行政組織の設置について、市民協働による経営改革推進チーム、少子化対策・子育て支援総合プラン策定プロジェクトチーム、健康づくり総合プログラム策定準備室、遠野まちなか賑わい創出プロジェクトチーム、馬事振興プロジェクトチーム、「遠

野物語」発刊100周年記念事業プロジェクトチームの6部門を設置し、市政課題解決に全庁横断的な組織での取り組みとしているがどういう中味か。プロジェクトの名称が長くて分かりにくいのではないか。

【市長】 プロジェクトの名前を見れば何をやっているかがわかることで理解いただきたい。知名度を高めるための努力をしていく。総合計画のワーキンググループ30を立ち上げ、プロジェクトに反映させるようにする。

【質問】 上郷中学校、青笹保育園・児童館に今年度導入になるペレットボイラー燃料が安定供給できるのか。どのようなルートで供給を受けるのか。市としても森林整備と併せ木工団地でペレット燃料を製造販売すべきはないか。

【市長】 ペレットの購入については、合理的な近隣市町村との連携が不可決であり、隣接する住田町を考えているが、コスト意識を持って望みたい。万が一供給できない場合は住田町とのかかわりの中で対応していく。また木工団地を生かしていくことも大事である。

【質問】 産婦人科対策は医師確保の問題が出てから4年も経過しても見通しが見えないが、どのような取り組みをしているのか。

【市長】 重点的に医師確保対策に取り組むため、医師確保担当職員を配置し、医師確保のための活動を展開している。努力をしているが、医師のいろんな事例や条件があるようで確保に至っていない。



青笹保育園にもペレットボイラー導入予定